

校長または園長が証明する場合の記載例

※「現職教員」の方のみ、この方法を使用できます。

実習助手や学習指導員等、条件に当てはまらない方は、個別に医療機関を受診して、医師からの証明を受けてください。

(別紙2)

身体に関する証明書

校長又は園長が証明する場合、免許申請日から1年以内に受診した職員健康診断(学校職員向け人間ドックを含む)の結果を以下に転記してください。※健康診断票の原本や写しは提出不要

氏名	免許 太郎		生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
現勤務先	〇〇市立△△中学校		職	教諭
身長	160.5 cm		聴力	異常なし
体重	52.5 kg		言語	異常なし
視力	裸眼	左 0.5 右 0.6	その他の疾病異常・機能障害	〇〇について要再検査
	矯正	左 1.0 右 1.0		特になし
医師見所	教員としての勤務に支障なし			

※教員としての勤務可能な程度、治療の見通し等について記入

問診で問題がない場合は「異常なし」、問題がある場合はその概要を記載。

上記のとおり証明します。

年 月 日

医師の証明欄は空欄とします。

医療機関名

医師名印

疾病異常の有無に関わらず、医師により勤務の制限(※)を指摘されていない場合は、「教員としての勤務に支障なし」と記載します。
※ 勤務の制限：休暇又は休職等の方法で療養のため必要な期間勤務させないこと。

職員健康診断票と相違ないことを証明します

(職員健康診断受診日 令和〇年〇月〇日)。

令和△年△月△日

〇〇市立△△中学校

校長 □□ □□

〇〇市立
△△中学
校長之印

職員健康診断票と相違ないことを校長が証明(校長印が必要)。

職員健康診断の受診日は免許状の申請日から1年以内

※教員としての勤務可能な程度、治療の見通し等について記入してください。